令和5年度 図工科 授業改善推進プラン

大田区立嶺町小学校

1 昨年度の授業改善推進プランの検証

(1) 成果

- ・造形活動や作品への関心が高まり、自分からすすんで表現することができた。
- ・自分なりの見方で友達や自分の作品を見て、自分の表現活動に生かすことができた。

(2) 課題

- ・基本的な技能の習得や自分自身がもつイメージを自分の方法で表現する力に課題がある。
- ・豊かな発想や構想の能力を高めるための体験や活動が十分ではない。
- ・試行錯誤しながら表現を深め、自分の表現を納得いくまで続けていく経験が十分ではない。

2 分析(観点別)

低学年

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
・手や体全体の感覚を働かせ、	・形や色などを基に、自分のイ	つくりだす喜びを味わい、楽
材料や用具を使い、表し方を	メージをもちながら造形的	しく表現したり鑑賞したり
工夫して創造的につくった	な面白さや楽しさ、表したい	する学習活動に取り組もう
り、表したりする活動におい	ことの表し方などについて	としている態度を育むため、
て、基本的な技能を身に付	考えることが出来るように	造形活動ができる機会を増
け、定着していく必要があ	なるため、体験や造形活動の	やし、より多く表現にふれら
る。	機会を増やす必要がある。	れるようにする必要がある。

② 中学年

@ 1 1 1		
知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
・手や体全体を十分に働かせ、	・形や色などを基に、自分のイ	つくりだす喜びを味わい、進
材料や用具を使い、表し方を	メージをもちながら造形的	んで表現したり鑑賞したり
工夫して創造的につくった	なよさや面白さ、表したいこ	する学習活動に取り組もう
り、表したりしていく造形活	との表し方などについて考	としている態度を育むため、
動のなかで、定着した技能を	えることが出来るようにな	試行錯誤しながら造形活動
活用できるようにする必要	るため、体験や造形活動の機	ができる機会を増やす必要
がある。	会を増やす必要がある。	がある。

③ 高学年

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
・材料や用具を活用し、表し方	・形や色などを基に、自分のイ	・つくりだす喜びを味わい、主
を工夫して創造的につくっ	メージをもちながら造形的	体的に進んで表現したり鑑
たり、表したりしていく造形	なよさや美しさ、表したいこ	賞したりする学習活動に取
活動のなかで、身に付けた技	との表し方などについて考	り組もうとしている態度を
能を応用、活用して表現を深	えることが出来るようにな	育むため、試行錯誤しながら
めていくことができるよう	るため、体験や造形活動の機	造形活動ができる機会を増
にする必要がある。	会を増やす必要がある。	やす必要がある。

3 授業改善のポイント(観点別)

(1) 低学年

(1) 12/1		
知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
・基本的な技能の習得や自分自	・豊かな発想や構想の能力を高	・自分なりの見方、感じ方、考
身がもつイメージを自分の	めるため、体全体を働かせて	え方に沿った造形活動が展
方法で表現できるようにす	造形に取り組める場や機会	開できる機会を増やし、表現
るため、身近で扱いやすい材	を増やし、思いをふくらませ	を深めていく。
料や用具にふれて造形活動	るようにしていく。	
をする機会を増やし反復し		
て技能を定着させていく。		

(2) 中学年

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
・基本的な技能の活用や自分自	・豊かな発想や構想の能力を高	表したいことに合わせて材料
身がもつイメージを自分の	めるため、十分に材料に触れ	や用具を選び、造形活動に取
方法で表現できるようにす	る体験や多くの道具を使用	り組み、表現できるようする
るため、絵や工作に表すため	するなど、多様な体験を通し	ため、試行錯誤しながら造形
の材料や用具を活用する機	て発想の広がりを図ってい	活動を続けていく機会を増
会を増やしていく。また、自	<.	やしていく。
分なりのイメージが深めら		
れるような材料や用具を充		
実させていく。		

(3) 高学年

(=) 1:44 1		
知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
・基本的な技能の応用や自分自	・豊かな発想や構想の能力を高	・想像力や創造的な技能を総合
身がもつイメージを自分の	めるため、作品や材料、表現	的に働かせて表現できるよ
方法で表現できるようにす	に触れる機会を増やし、発想	うにするため、試行錯誤しな
るため、自分の表したいこと	や構想の広がりを図ってい	がら表現を深め、自分の表現
に合わせ、経験してきた表現	<.	を納得いくまで続けていく
方法や材料を選別し、新たに		機会を増やしていく。
自分なりに工夫して表現で		
きるような機会を増やし、材		
料や用具の充実を図ってい		
< ∘		